



千葉県スポーツウエルネス吹矢協会 通信誌

千葉県協会発行

始めに



暑い日が続いています。皆様方、お変わりありませんか？

このたびスポーツウエルネス吹矢について、会員間の理解を深めるため通信誌（会報）を発行することに致します。

本誌の役目は会員、各支部と県協会が互いに理解する場の提供を目指します。

双方の新しい情報が交流することはスポーツウエルネス吹矢をコアとした、結びつきが続くことに繋がると信じるからです。

大会が開催されました

第19回千葉県スポーツウエルネス吹矢オープン大会が盛大に開催されました。6月28日（土）に千葉公園総合体育館、総勢306名が参加する規模で各個人戦10m、8m、6m、G8、G6の6ラウンドで競い合いました。会員も役員も頼もしい雰囲気にもまれた嬉しい大会でした。全員の協力もありスムーズで成功裏に終了しました。尚、競技結果は千葉県のホームページに掲載中です。



今回の大会の集合写真

新支部誕生

7月24日に新しく支部が設立しました。名称は「ちば ホオジロ支部 本吉淑郎支部長」です。活動域は真砂コミュニティセンター、葛飾公民館などとなりますが、分からないことも只ありますので、これからもいろいろご指導をお願いします。

支部長交代

ファイブスター千葉支部で支部長交代がありました。7月3日に支部長面談があり、認められました。竹中志津さんから高木政貴さんへバトンタッチ。歴史ある支部を先輩たちと共に協力しながら頑張りますと…。

2025年全国ブロック長会議

全国ブロック長会議が日本スポーツウエルネス吹矢協会で開催されました。

6月27日（金）、20名が参加した会議でした。

◇理事長からは総論として、この一年の決算終了後事業活動ベースでは黒字になったとの報告があり、4月5月のキャンペーンの効果があげられる。入会が退会を上回り収支バランスが改善されてきている。然しながら改善の途上途中であることに変わりない。引き続き健全な運営のためには年会費は協会としては必要不可欠であること、また用具に関しても振興協会に振り回されるのではなく、自分たちの特徴をPRし、自分たちの理念に沿って活動すべきであると考えます。

同様に振興協会とは一線を画して、イベントではルールを決めてやるため問題ないが、通常の練習会ではルールが異なるので一緒にすることは受け入れできないとのこと。

◇新規ブロック長として新見千葉県会長が紹介され、直近の県協会の不測からの事態を避け、今後は県教会の再建に万全を期すとの力強い言質があった。



県協会のキャンペーン

会員を増やすために貴殿のご協力をお願いします。県協会としてこのところ会員の減少が続きました。首都圏ブロックとして千葉県の体裁は1,000名以上の会員数を保持することです。現在危機的な状況にあります。各支部で会員を増やすきっかけ、例えば吹矢の体験会を行う等々。協力します。会員が成立した場合お一人あたり1,000円を支部へお支払いします。7月からスタートし年内いっぱい続けます。よろしくお願いします。